

# TOTO

## 単独排水管継手

UTR310

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

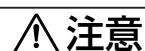
### 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください。)



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、『人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物質的損害の発生が想定される』内容を示しています。



この表示は必ず実行していただく『強制』内容を伝えるものです。



工事完了後、本体が確実に固定されているか必ず確認する  
不完全な取り付けは漏水の原因となり、周辺に損害を与えるおそれがあります。

設置可能寸法 (STEP1参照) を守って使用し、またジャバラを無理に曲げないように設置する漏水の原因となり、周辺に損害を与えるおそれがあります。

### はじめに

本製品は「壁掛フチなしトルネード大便器セット」、「フラットカウンター多目的トイレパック」、「オストメイト対応マルチパック」専用です。壁掛大便器取付スタンド、トイレパックの各施工説明書も確認の上、施工ください。

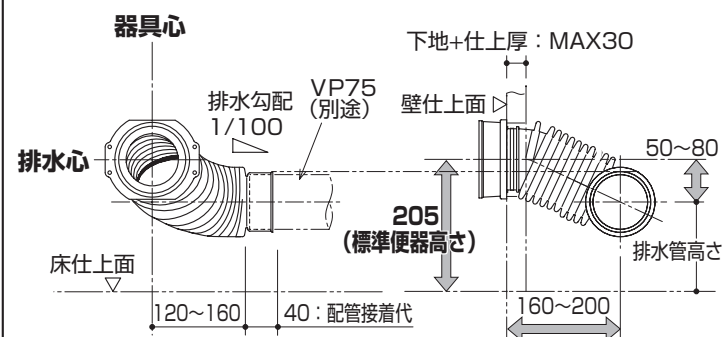
### STEP1 継手部の設置

#### 〈設置可能寸法〉

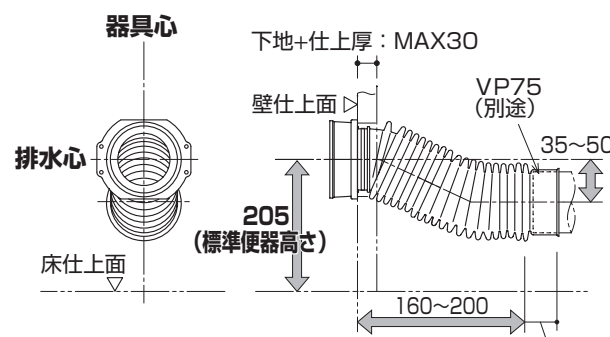
塩ビ配管 (VP75) と継手は硬質塩化ビニル管用接着剤で接着後バンド固定する。

壁掛大便器に使用する場合、継手を下に振って設置する事はできません。壁掛大便器取付スタンドの固定強度が確保できなくなります。

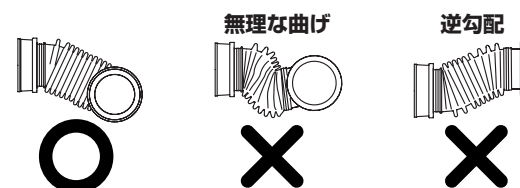
#### 【横に振る場合】



#### 【後ろに振る場合】



ジャバラ部を無理に曲げたり、逆勾配にならないように接続してください。

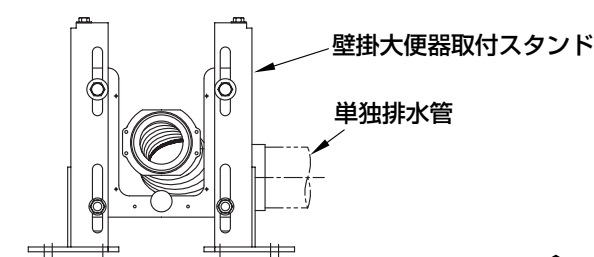


### STEP2 排水ソケットの設置 ~ 大便器の取り付け

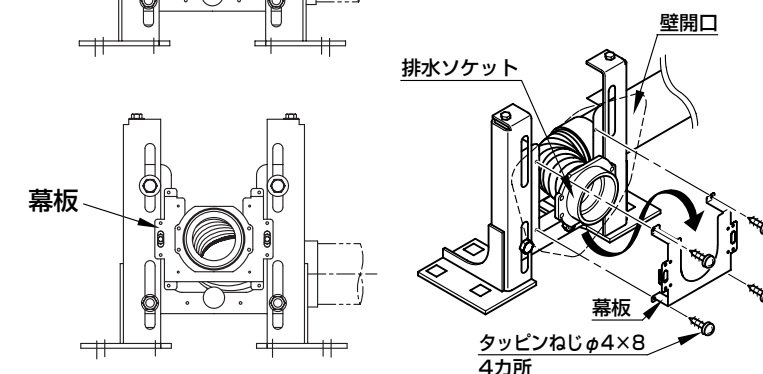
※壁掛フチなしトルネード大便器セットに設置する場合は、以降を参照ください。  
トイレパックに設置する場合は、トイレパックの施工説明書を参照ください。

1. 排水継手の前方に、大便器取付スタンドを設置します。

※正式な施工手順としては、スタンドを設置後に横引き排水管を引き回します。  
(スタンドの固定位置詳細はスタンド同梱の施工説明書に従ってください。)

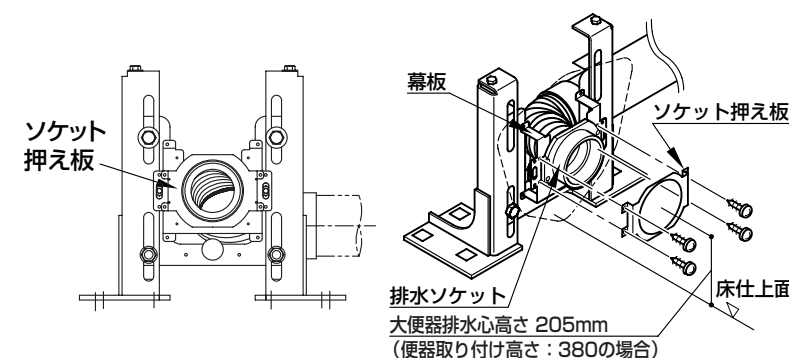


2. 排水ソケットを幕板の上部開放部から挿入し、幕板をスタンド本体に固定します。



3. 排水ソケット前面からソケット押え板をかぶせて幕板にビス固定します。

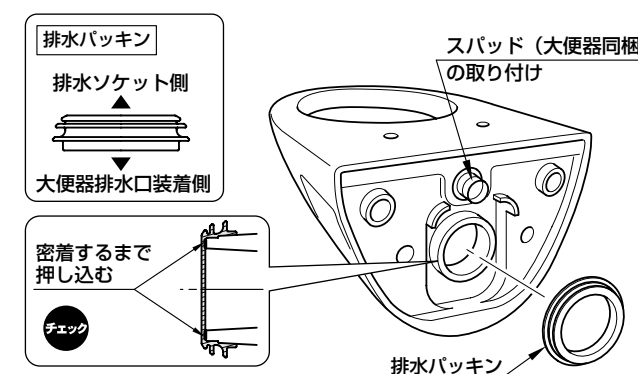
排水ソケットが幕板とソケット押え板の中で上下左右に動くことを確認してください。



4. 大便器の取り付け

① 大便器排水口外周のごみや水分などを除き、向きを確認し排水口に排水パッキンを装着します。

排水パッキン表面に必ず水または石けん水をつけてから差し込む  
グリスは使用しない  
劣化して漏水のおそれがあります。



② 便器を静かに便器取付ボルトへ差し込み、異形ゴムパッキン、化粧ナットの順で取り止めます。

③ 大便器取付金具の化粧ボルトに化粧座金と平パッキンを通し、便器の下部同定穴に挿入、幕板両サイドのナットに勘合させて固定します。

④ 便器取付化粧ナットと下部の化粧ボルトを交互にパッキンに弾力が残る程度まで締め付け本固定します。  
※便器下端を必ず下部受け材に接触させ、便器にかかる荷重を2本の便器取付ボルトと下部受け材の3点で支持するようにしてください。

